

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

1 月 28 日(火)
シンポジウム

アジア新時代におけるパートナーシップ ～これからのアジアにおける日本～

●横浜国立大学（学長：鈴木邦雄）大学院国際社会科学府は 1 月 28 日（火）に「アジア新時代におけるパートナーシップ～これからのアジアにおける日本～」を開催いたします。

●グローバル化の中でアジアは世界経済の主導的な成長センターとして出現しています。日本はこれまで、経済大国として、世界有数の援助国として、多くの資金・人材をアジア各国に注いできました。しかし、長引く不景気や隣国各国の経済発展によりアジアにおける日本の相対的重要性は下がってきているようにみえます。このような流れの中、日本は今後アジアの国々とのような関係を構築することが望ましいか、さらには、国、企業、人々はどのような連携をしていくべきか。

横浜国立大学大学院国際社会科学府国際公共政策 E P（エデュケーションプログラム、以下 E P）は 2013 年に経済、経営、法律という分野横断的な教育プログラムとしてスタートしました。今回は本 E P の立上げを記念して、新聞・テレビなどで幅広く活躍している姜尚中聖学院大学教授を基調講演の講師としてお招きし、パネルディスカッションでは本学で開発協力論、経済、経営の各分野を研究する若手研究者 3 名のパネリストと姜教授がアジアと日本とのパートナーシップについて議論を行います。

■シンポジウムの概要

開催日：2014 年 1 月 28 日（火） 18:00～20:30

会 場：横浜市開港記念会館講堂（横浜市中区本町 1 丁目 6 番地）

参加費：無料

■お申し込み

どなたでもご参加いただけます。下記アドレスまでお名前と所属（任意）をお知らせください。

e-mail:ynu.ippep@gmail.com

託児サービスも利用できます。

http://www.iblaw.ynu.ac.jp/group/research/ipp_ep_simpo/detail.html

■主催：横浜国立大学大学院国際社会科学府 後援：横浜市

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学 国際社会科学府国際公共政策 E P 掛江

電話・Fax:045-339-3638 e-mail:ynu.ippep@gmail.com

別途資料をご参照のうえ、是非ともご取材等をお願いいたします。

アジア新時代におけるパートナーシップ ～これからのアジアにおける日本～

参加費 無料

託児サービス（無料）有り

【日時】 2014年1月28日（火）
18:00-20:30

【場所】 横浜開港記念会館講堂

〒231-0005 横浜市中区本町1丁目6番地
みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口徒歩1分（約50m）

【基調講演】

姜尚中
（カン・サンジュン）
聖学院大学教授



【スケジュール】

第一部 基調講演

18:00-18:05 国際社会科学府長
あいさつ

18:05-18:35 基調講演

18:35-18:55 質疑応答
（10分休憩）

第二部 パネルディスカッション

19:05-19:50 パネリスト報告（3名）

19:50-20:20 講演者コメント、パネリス
トによる回答

20:20-20:30 質疑応答

【パネリスト】

小林誉明（横浜国立大学大学院国際社会科学府 准教授：開発協力論）

氏川恵次（横浜国立大学大学院国際社会科学府 准教授：経済学）

ダニエル・ヘラー（横浜国立大学大学院国際社会科学府 准教授：経営学）

主催：横浜国立大学大学院 国際社会科学府 国際公共政策 EP

参加申込み：どなたでも参加いただけます。ynu.ippep@gmail.com まで、お名前と所属（任意）をお知らせください。当日の直接参加も可能です。

ホームページ：http://www.iblaw.ynu.ac.jp/group/research/ipp_ep_simpo/detail.html

【シンポジウムのテーマ・趣旨】

グローバル化の流れは益々速さを増し、アジアは世界経済の主導的な成長センターとして出現しつつある。日本はこれまで、経済大国として、また世界有数の援助国として、多くの資金・人材をアジア各国に注いできた。しかし現在、日本は長引く不景気に加え大震災を経験し、また、隣国各国が経済発展を続けるなかで、アジアにおける日本の相対的重要性は下がっているように見える。人やもののみならず、環境問題等の懸念も越境的に移動する今日の現状において、日本は今後アジアの国々とのような関係を構築することが望ましいか。さらには、国、企業、人々はどのような連携をしていくべきか。アジアの国々と日本とが今後共に豊かになるような社会環境作りには、どのような視点が必要なのか。

【基調講演】 姜尚中(カン・サンジュン) Kang Sang-jung

1950年、熊本県熊本市に生まれる。国際基督教大学準教授、東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授などを経て、現在聖学院大学全学教授、東京大学名誉教授。専攻は政治学、政治思想史。テレビ・新聞・雑誌などで幅広く活躍。主な著書に『マックス・ウェーバーと近代』、『オリエンタリズムの彼方へ』、『ナショナリズム』、『東北アジア共同の家をめざして』、『増補版 日朝関係の克服』、『在日』、『姜尚中の政治学入門』、『ニッポン・サバイバル』、『愛国の作法』、『悩む力』、『リーダーは半歩前を歩け』、『あなたは誰？私はここにいる』など。共著に『グローバル化の遠近法』、『ナショナリズムの克服』、『デモクラシーの冒険』、『戦争の世紀を超えて』、『大日本・満州帝国の遺産』など。編著に『在日一世の記憶』など。小説『母一オモニー』、『心』を刊行。

【託児サービスについて】

託 児 時 間	2014年1月28日(火) 17:45～20:45
対 象 年 齢	3ヶ月～小学生
託 児 場 所	開港記念ホール内 ※詳細はセキュリティ保護のため、事前に申し込み頂いた利用者様のみにお知らせします。
託 児 形 態	ベビーシッター会社にシッター派遣を依頼します。
委 託 先	(株) アルファコーポレーション (公益社団法人 全国保育サービス協会 正会員)
託 児 料	無料 ※オムツなどの実費及び上記時間外の延長料金は除きます。
申 込 み 先	以下の項目をメールに入れ、アルファコーポレーションまで直接お申込みください。 メールアドレス： yoyaku@alpha-co.com サブジェクト「国際公共政策 EP 2013年度シンポジウム託児室予約」 1) 保護者氏名(よみがな)・所属・連絡先(含む携帯電話番号) 2) お子さまの人数・年齢・名前(よみがな)・性別 3) 託児希望日時 4) 託児上の注意点(アレルギー等) ※電話での受付は 03-5772-1222 (平日9:30～17:30) お申込み後、ご予約確認のメールと共に 利用規約・申込書を返信いたします。 申込書は記入、押印の上、当日託児室までお持ちください。